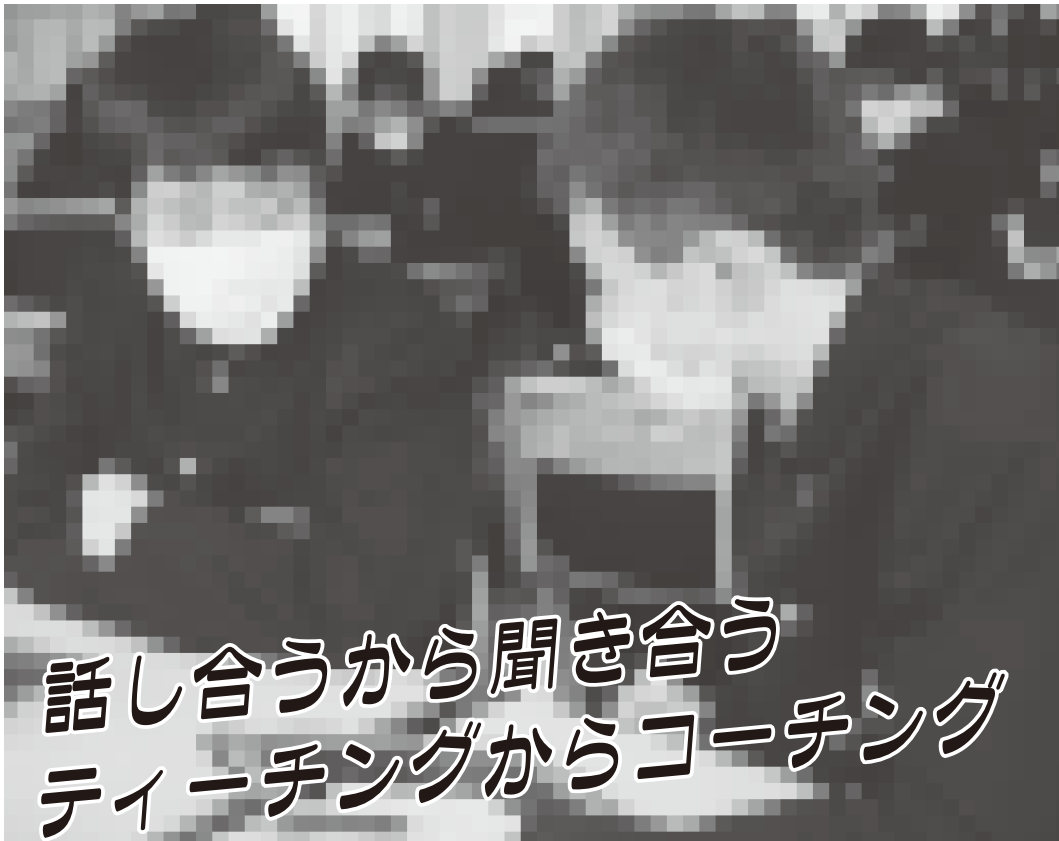




東海中新聞

NO. 368
令和4年2月号



話し合うから聞き合う ティーチングからコーチング

次ページには1月に実施した「学校診断アンケート」結果を掲載しました。生徒用は1・2・3年生全体の割合となりますので、3年生だけのものとは違いがあります。

通いたい学校 通わせたい学校

校長 今枝 武司

毎年実施している中学三年生対象の全国学力学習状況調査のアンケート(五月実施)と学校診断アンケート(二月実施)の結果を比べてみました。(内容類似のもので比較)

★学校へ行くことが楽しい

本校三年生五月	80.1%
全国三年生五月	81.1%
本校三年生一月	89.3%

★授業に積極的に取り組んでいる

本校三年生五月	83.3%
全国三年生五月	81.1%
本校三年生一月	90.1%

★授業の中で自分の考えを深めたり、広げたりすることができている

本校三年生五月	75.3%
全国三年生五月	77.8%
本校三年生一月	87.4%

何より、三年生が学校へ来るのが楽しく、授業に一生懸命取り組んでいるのがわかります。資料は三年生しかありませんが、一・二年生も同じような結果になると思います。

学校制度は一八七二年の学制に始まり、学校教育法を経て約百五十年間、授業スタイルを確立し、様々な活動を充実させ、大きな成果を上げてきました。

しかし、文部科学省は明治以来の授業スタイルを、今大きく転換しようとしています。数十年後の先を見据え、予測できない未来に対応するためには社会の変化に受け身ではなく、主体的に関わって人生を自ら創り出していくことが必要不可欠であると判断したためです。現学習指導要領では、教員が生徒に対して教える従来の形式から、生徒が積極的・能動的に問題解決、調査、発見していく学習方法(グループワークやグループディスカッションなど)への転換が目指されています。

東海中学校は以前の『学び合い』授業の課題を精査し、現在はチーム学習を取り入れて授業研究をしています。

岡崎市教育委員会も、チーム学習を推奨しています。東海中学校はいち早くチーム学習を取り入れ実践してきました。今では市内外を問わず県外からも本校の授業に対して参観の申し入れがあります。参観者からは「雰囲気温かく、生徒が生き生きと学んでいて驚いた」と、感想が寄せられています。保護者の皆様、生徒たちは楽しく真剣に学んでいます。課題はまだありますが、我々、教職員を信頼して、支えていただきたいと思います。

今後も生徒の考えを尊重し、「生徒が通いたくなる学校・保護者が通わせたい学校・地域から愛される学校」を目指して授業研究・諸活動の工夫に努めます。

生徒 学校教育診断票結果

A : よくあてはまる B : ややあてはまる
 C : あまりあてはまらない D : 全くあてはまらない
 ■■■■■ A+B ■■■■■ C+D
 前年比は四捨五入で 3% 以上になるものを掲載。

No	診 断 内 容	前年比		
1	学校へ行くことが楽しい。	+3.6	89.3	10.7
2	私たちの学校は、あいさつや返事がしっかりできる。		92.5	7.5
3	学校の行事に積極的に参加している。		91.0	9.0
4	生徒会活動(生徒会レク、ランニングタイム、ペットボトル、キャップ・アルミ缶回収、ボランティア清掃など(あいさつ団、D-1グラプリ~R1))に、積極的に参加している。		76.9	23.1
5	学校は、進路についての情報をよく知らせてくれる。		78.1	21.9
6	授業や行事などの中で、外部の講師の方から学ぶことができる機会がある。 (防災教育、学区外エンターリング、仕事人講座、スーパーサイエンススクールなど(教育講演会、職場体験学習~R1))	-6.0	86.4	13.6
7	授業では、課題を追究する学習が多くあり、積極的に取り組んでいる。		87.6	12.4
8	授業では、進んで自分の意見や感想などを言うことができている。(発表している。~R1)	+7.1	65.9	34.1
9	授業では、友達の意見や感想をよく聞くようにしている。		95.1	4.9
10	授業の中で、友達に教えてもらったり、教えたりしている。		93.2	6.8
11	授業の中で自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。(R1~) 授業は分かりやすく楽しい。(~H30)		80.5	19.5
12	授業で学んだことを、ほかの学習に生かしている。		78.6	21.4
13	授業でできるようになったことが多い。		84.2	15.8
14	タブレットを活用して考えたり、意見などをまとめたり、発表したりしている。		81.0	19.0
15	総合的な学習の時間(岡特交流、防災教育、環境学習、キャリア教育等(職場体験~R1))では、自らの課題を体験活動などを通して学んでいる。		79.6	20.4
16	道徳の時間などを通して、命の大切さを学ぶことができる。		91.2	8.8
17	部活動は楽しく、積極的に取り組んでいる。(取り組んだ)	-3.7	87.5	12.5
18	学級生活をよりよくするために、話し合ったり協力したりして解決できる。(R2~) 学級に問題があれば、みんなで協力して解決できる。(~R1)		86.1	13.9
19	自分が困ったり悩んだりしたとき、相談できる友達がいる。		91.0	9.0
20	周りの人が困ったり悩んだりしたとき、相談に乗ったり助けたりしている。		93.4	6.6
21	学級の係活動などに責任をもち、積極的に取り組んでいる。		90.5	9.5
22	通知表は、自分の学習や生活の様子・努力をよく表している。(R2~) 通知表は、自分の学習や生活の努力をよく表している。(~R1)	-3.1	88.6	11.4
23	学級・部活動・地域などにおいて、周りの人の役に立つような行動をしている。(R2~) 人の役に立つような行動をしている。(学級・部活動・地域などにおいて(~R1))		82.2	17.8
24	自分には、よいところがあると思う。		76.2	23.8
25	私たちの話をよく聞いてくれる先生がいる。(R2~) 私たちの意見をよく聞いてくれる先生がいる。(~R1)		88.1	11.9
26	先生たちは、明るく活動的である。		94.2	5.8
27	困ったり、悩んだりしたとき、相談できる先生がいる。	+8.4	78.6	21.4
28	先生は、いじめや問題行動に真剣に対応してくれている。		90.5	9.5

<1 学校が楽しい>
 学校が楽しいと答えた生徒が昨年度に続き、増えたことが一番うれしいことです。また、相談できる先生がいると答えた生徒も昨年同様 8.4% 増えました。相談できる友達や話を聞ける教員がいることで、学校が楽しいと感じるのでしょう。今後も、温かくて家族のような魅力ある学校づくりに努めます。

<17 部活動について>
 部活動は生徒が意欲的に活動するものの一つです。活動時間は平日週 4 時間ですが、部活動の活性化のために、練習方法の工夫や改善を行い、有意義な部活動運営に努めます。

<7・8・13 授業について>
 授業は市の研究委嘱を受け、チーム学習を導入し、誰一人取り残さないことを目標に実施しています。授業に積極的に取り組んだり、進んで発言したりする生徒が増えた反面、授業でできるようになったことが多いと答えた生徒は減少しました。授業でできるようになったことが多くないと答えた 15.8% の生徒にも「楽しくわかる授業」を目指し、教職員一丸となって授業改革に取り組みます。

保護者 学校教育診断票結果

A:よくあてはまる B:ややあてはまる
 C:あまりあてはまらない D:全くあてはまらない
 A+B C+D
 前年比は四捨五入で3%以上になるものを掲載。

No	診断内容	前年比	A+B	C+D
1	学校は、教育目標・教育方針を分かりやすく知らせている。		86.4	13.6
2	学校は、保護者・地域の要望や願いに応えようと努力している。	+4.6	87.6	12.4
3	学校は、教育活動に関する情報を積極的に伝えている。		85.8	14.2
4	学校は特色ある教育活動を展開している。		77.8	22.2
5	学校から出される通知表の評価は、納得のいくものになっている。		82.5	17.5
6	学校は、子供の学びを深めるために授業を工夫している。	+3.1	73.8	26.2
7	学校は、読書を重視し、豊かな心を育もうとしている。		77.0	23.0
8	学校は、生命を大切にすることを育んでいる。		80.3	19.7
9	学校は、規則や社会のルールを守る態度を育てようとしている。	-4.2	87.2	12.8
10	学校は環境教育に力を入れている。	-5.7	79.3	20.7
11	学校は、ボランティア教育(学区清掃等(東部地域福祉センター訪問~R1))に力を入れている。	-5.6	81.8	18.2
12	学校は、防災教育に力を入れている。(R1~) 学校は、地震や風水害の場合の対応について子供や保護者に分かりやすく伝えている。(~H30)		70.3	29.7
13	学校は、設備や掲示物、緑化など環境整備に努めている。		83.1	16.9
14	学校は、学校新聞や学年通信等(校長室だより~R1)を通して学校の様子がよく分かるようにしている。		89.8	10.2
15	学校は、授業参観の機会を増やすことにより、学校の様子がよく分かるようにしている。	+6.2	83.2	16.8
16	学校は、保護者や地域の人たちと接する機会を多く設けるよう努めている。(R2~) 学校は、保護者や地域の人たちと接する機会を多く設けている。(~R1)		72.4	27.6
17	学校では、PTA活動が(活発で~R1)充実している。		81.7	18.3
18	学校の教育活動に、保護者や地域の人たちがボランティアとして積極的に参加している。		75.4	24.6
19	校長は、学校経営についてリーダーシップをよく発揮している。	+4.8	85.4	14.6
20	先生は、一人一人にきめ細やかな指導を工夫している。	+4.7	76.6	23.2
21	先生は、総合的な学習(岡特交流、防災教育、環境学習、キャリア教育等(職場体験~R1))の内容を分かりやすく知らせてくれている。	-7.0	68.1	31.9
22	先生は、子供の能力や意欲を適切に判断し、認めてくれている。		85.2	14.8
23	先生は、子供のまがった行動を適切に指導してくれる。		85.4	14.6
24	先生は、いじめや問題行動に対して真剣に動いてくれる。		83.5	16.5
25	先生は、さまざまな教育活動を通して、子供たちに豊かな心を育てようとしている。(R1~) 先生は、道徳を重視し、豊かな心を育てようとしている。(~H30)		87.6	12.4
26	先生は、子供の気持ちをよく理解し、人権を尊重してしてくれる。		84.4	15.6
27	子供は、学校へ行くのを楽しみにしている。	+6.8	83.9	16.1
28	子供は、授業のできるようになったことが多いと言っている。(R2~) 子供は、授業が分かりやすいと言っている。(~R1)	+3.6	61.7	38.0
29	子供のことについて、気軽に先生に相談できる。		73.4	26.6
30	子供は、学校に信頼できる友達がいると言っている。		89.5	10.5
31	子供は、体育大会や文化祭などの学校行事を楽しみにし、積極的に参加している。		88.0	12.0
32	子供は、部活動に積極的に参加している。(参加した)		88.3	11.7

<6, 28 授業について>

保護者の方々から「授業を工夫している」「子供が授業のできるようになったことが多いと言っている」の項目で「あてはまる」の答えが増えました。ただ、28についてはまだまだ低いのが現状です。岡崎市が全市的に取り組むチーム学習を、ききかけて実施していることや成果を上げつつあることを情宣しながら、入試に直結する基礎学力を身につける授業も大切にしていきたいと思います。

<20, 22, 23, 29 教員への信頼>

保護者の方々から教員を信頼してくださっていることをうれしく思います。一人一人に寄り添い、きめの細かい指導に徹していきます。今後も生徒たちが良好な人間関係の中で生活できるよう、教師の人間性、指導性を高め、明るく元気な教師集団を引き続き形成します。

<10, 11, 21 環境・ボランティア教育や総合学習>

コロナ禍で実施が困難でしたが、外部講師の方からお話を聞いたり、学区の環境を考えたり、ボランティアを行ったりすることは貴重な体験です。生徒が直に見て触れて感じることでできる活動を大切に総合学習に力を入れていきます。広く学区と関わることで地域から愛される学校づくりに努めます。

東海中PTAだより

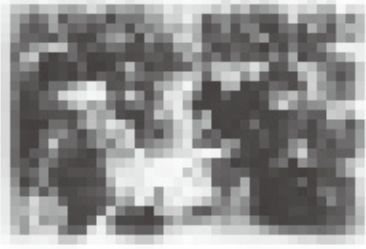
東海中PTA
海報委員会
第 213 号

もちつき大会

二年生保護者

十二月五日(土)、二年ぶりとなるもちつき大会が行われました。受験勉強で頑張っている三年生に、英気を養ってもらおうと参加していただいています。立派な石臼を使い、各クラスの代表が不慣れな杵ながら、粘り強いおもちをリズムよく打つ姿を見て、たくましく感じました。

出来上がったおちはすぐ「あんこ」「きな粉」「大根おろし」「砂糖しようゆ」等に味付けされ、三年生の生徒達の元へ届けられました。笑顔で食べている姿にほっこりし、こちらまでもが心温まるひとときでした。食べ終わりに、廊下に並びお礼の挨拶を行い、最初から最後まで礼儀正しく、元気な姿を見せてもらい、本当に素晴らしき一日となりました。ご協力頂いた歴代PTA役員の皆様、おやじの会の皆様、



PTA役員・

委員の皆様お疲れ様でした。そして貴重な時間をありがとうございました。



感動をありがとう

一年生保護者

十二月十六日、寒空の下行われたマラソン大会。学校から聞こえるスタートのピストル音。マラソンが得意な子、苦手な子、それぞれいろいろな思いを胸に秘め、走って行く姿にこちらの応援も熱が入りました。子どもたち全員の一生懸命走っている姿を見て、とても感動しました。誰一人、楽そうな顔をして走っている子はいません。みんな顔をくしゃくしゃにして走っていました。苦しいけれども、必死にこらえている様子が、体全体から伝わってきました。そして、最後の坂を走って行く後ろ姿は逞しく、自分に負けず、完走した子どもたちの顔はキラキラして輝いているように見えました。

豚汁の会

一年生保護者

朝七時半にグラウンドに集合するとすぐに豚汁作りの準備を始めました。晴天にも恵まれ、生徒達が外に続々と集まってくる姿を見ながら、豚汁の美味しい作り方をお母さん同士で確認。六つの鍋で調理が始まりました。同時に、生徒達のマラソン大会もスタートしました。豚汁作りの途中、多くのお父さんお母さんが、我が子が頑張っている姿を応援していました。長い距離を完走目指して走る姿は、とても感動するものでした。

三学年のゴールに合わせて完成した豚汁。沢山の生徒が鍋の前に並び、元気に「お願いします」「ありがとうございます」と声をかけてくれました。「お疲れ様」と声をかけ、子ども達とても嬉しかったです。行事を通して、東中生の良さを感じました。



体育大会

二年生保護者

十二月十六日、十二月としては暖かい晴天の中、マラソン大会と体育大会が行われました。今年はコロナの関係で、マラソン大会は駅伝がなくなり、体育大会も競技の縮小で、リレーのみとなりました。体育大会では、そんな中でも子供達の思いきり楽しんでいる姿がとても印象に残っています。走る事が苦手な子もいると思いますが、誰一人手を抜かず、全力で走っている姿を見て、応援している私も胸が熱くなりました。クラスの仲間を全力で応援し、一致団結した姿は、見ている私達にも感動を与えてくれました。コロナが一日も早く落ちつき、いつもの日常が戻り、今年の体育大会は通常に行われ、またキラキラな笑顔の東中生に会えるのを楽しみにしています。

